GMG ジャパン株式会社
102-0073
東京都千代田区九段北 1－14－15
武千代ビル 4 階
Tel. 03－6272－6580
Fax 03－6272－6581
japan@gmgcolor.com
www.gmgcolor.com

プレスリリース

GMG ProductionSuite – 新たな大判出力ソリューションにより、再現の完璧性に注力

テュービンゲン（2012年2月21日）：ハイエンド カラーマネージメント ソフトウェア ソリューションの開発・供給会社として世界をリードするGMGは、新たな大判出力用アプリケーション・ソフトウェアGMG ProductionSuiteを、屋内および屋外広告市場向けの総合生産ソリューションとして上市します。GMG ProductionSuiteは、2012年2月21日～24日にバルセロナで開催されたFespa Digitalで初公開されました。

この革新的な製品は、生産性の向上を非常に重要視するユーザーや品質志向の典型的なGMGユーザーを対象としています。アプリケーション・ソフトウェアを一体化することで、大判プリンタ生産環境で現在要求されている全ての範囲にわたる機能をGMGは提供します。GMG ProductionSuiteは、Editor、RIP、SmartProfiler、およびPrintStationにより構成されるモジュラーシステムで、現在800以上の出力装置に対応しています。1台のコンピュータ上で1つのRIPと1つのEditor、および1～2台の出力装置を接続するという単純構成から、10台以上のプリンタやカッティング装置へのジョブ転送可能な複数のEditorを備えた大規模・分散型構成まで、柔軟性のあるライセンス方式によりユーザー側でのインストールが可能となります。GMG ProductionSuiteは、Mac OS® 10.5－10.7、Windows® XP、Vista、およびWindows 7上で動作します。

GMG ProductionSuite Editor – アプリケーション・ソフトウェアの中核として機能

単純で直観的なツールは、高度で効率的な作業を実現します。ユーザーは、正確な出力品質を常に視覚的にアクセスできます。ユーザーは、実際にプリントする前、または必要に応じて編集作業の内容を確認するために最終結果を詳細にモニターすることができます。統合化されたTiling Toolは、わずか数ステップで非常に正確にタイル化（張合わせ）された画像を作成することができます。例えば、画像は最終形式で正確に編集されるため、素材の入力を決定するための倍率計算処理は不要となります。GMG ProductionSuite Editorでは、1つのウィンドウ内で処理に必要なすべての設定を表示します。わずか数回マウスをクリックするだけで、袋加工やハトメ加工等の定義や位置決め行うことができます。Editorは必要なハトメの数を計算することもできます。また、単純なチェックボックスを使用することで、角を除外するという選択もできます。PDF・PSD・AI等のネイティブ・データを使用することで、GMG ProductionSuite Editorは非公開のファイル・フォーマットの編集が可能となります。個々の画像・テキスト・グラフィックス等の構成要素を変更した状態で、多くの異なったレイアウトを使用して容易に大量生産を実現します。統合化されたデータ・プリフライトと処理の自動化オプションは、広範囲にわたる機能を完全なものにします。

GMG ProductionSuite RIP

GMG ジャパン株式会社
102-0073
東京都千代田区九段北 1－14－15
武千代ビル 4 階
Tel. 03－6272－6580
Fax 03－6272－6581
japan@gmgcolor.com
www.gmgcolor.com

プレスリリース

GMG ProductionSuite RIPはバックグラウンドで動作し、Editorでの作業とは完全に独立しています。このため、最大限の演算能力が必要とされるプリントジョブは、作業データがRIPに転送されている間に作成されます。

最終的にリッピングされたデータをプリント前にプレビュー確認することを可能とするため、Output Inspectorモジュール内の画像は、実際のプリントデータの色分解数やデータ容量と正確に対応しています。

GMG ProductionSuite SmartProfiler

最も信頼のおけるカラープロファイルとプリンタ・キャリブレーションに基づいて、統合化されたSmartProfilerは類似したタイプの複数のプリンタを完全に同一なプリンタとして扱うことができます。

この機能の基本的特徴の1つは、スポットカラーを正確に処理できることです。最高品質のプルーフィングのために培われたGMG技術を使用することで、スポットカラーは正確にプリンタの色空間に変換することができます。

GMG ProductionSuite PrintStation

操作の容易なユーザー・インタフェースにより、データは生産のためにグループ化され作成されます。個々のプリントジョブは、無駄のない材料の使用やカッティング順序を保証するために組合せや最適化が行われます。その目的は処理の順序を高速化させ、材料の使用を極限まで低減することです。

追加オプション

工業用カッティング(Industrial Cutting)マシンのコントロール、ネスティング(True Shape Nesting)、スクリーン印刷、バリアブル印刷等の追加機能により、GMG ProductionSuiteは更に独自の要求を実現させることもできます。追加オプションのライセンスは、1台のワークステーションの機能を拡張するだけでなく、その他の関連する主要アプリケーション・ソフトウェアすべてに対して追加オプションの使用が可能となります。

大判プリンタ業界で増大する品質要求がGMGの参入を促進

GMG GmbH & Co. KGの最高経営責任者であるIan Scott氏にとって、大判プリンタ業界への参入は品質への追求に妥協しないというGMGの戦略的観点から見て必然的な一歩です。そして、Ian Scott氏は次のように述べています。「再キャリブレーション可能なスポットカラーや強力な編集機能、および800機種以上の出力装置への対応により、GMGは優れた大判出力システムのソフトウエア供給会社としてすべての専門知識を提供することができます。」

- End -

GMG について： 1984 年創立されたソフトウェア会社である GMG は、ドイツのシュトゥットガルト近郊にある学園都市テュービンゲンに拠点を置き、フランス、スペイン、ベネルックス、北欧、英国、日本、中国、東南アジア各国および南北アメリカに現地法人を設立し、世界的販売ネットワークを築いています。GMG は、グラフィックアーツ産業界全体を対象としたハイエンドのカラーマネージメントに特化していま

GMG ジャパン株式会社
102-0073
東京都千代田区九段北 1－14－15
武千代ビル 4 階

Tel.　03－6272－6580
Fax　03－6272－6581
japan@gmgcolor.com
www.gmgcolor.com

プレスリリース